

## 福岡北九州高速道路公社

福岡北九州高速道路公社は、地域の地方的な幹線道路の整備を促進して、交通の円滑化を図り、住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的として、北九州市及び福岡市並びにその周辺地域において指定都市高速道路の建設及び管理等の事業を行っています。

〔設 立〕	昭和46年11月1日
〔所 在 地〕	福岡市東区東浜二丁目7番53号 Tel 092-631-3282
〔目 的〕	地域の地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、住民の福祉増進と産業経済の発展に寄与する。
〔事 業〕	北九州市及び福岡市並びにその周辺地域における指定都市高速道路の建設及び維持管理業務等
〔基本財産〕	220,256,600千円 うち本市出資額 28,747,800千円 (13.1%) >
〔決算期〕	毎年3月31日
〔主務官庁〕	国土交通省
〔本市所管〕	建築都市局計画部都市交通政策課 (Tel 093-582-2518)

### 1 法人の組織

#### (1) 機構図

別図のとおり

#### (2) 役職員数

	人数	平均年齢			
		うち本市出向者	うち本市退職者	うちその他	
役員	7人	0人	1人	6人	60歳
職員	141人	5人	1人	135人	49歳

#### (3) 役員名

〔理事長〕 渡口 潔 (専任)

〔副理事長〕 欠員

〔理事〕 斧山 正昭 〃

〔 〃 〕 松木 茂樹 〃

〔 〃 〕 箱嶋 次雄 〃

〔 〃 〕 新川 信夫 〃

〔監事〕 木下 政喜 (専任)

〔 〃 〕 (非常勤) 古村 至朗 (福岡銀行取締役専務執行役員)

## 2 事業の概要等

- (1) 福岡市及び北九州市の区域並びにその周辺の地域において、その通行又は利用について、料金を徴収することができる指定都市高速道路の新設、改築、維持、修繕、道路法第13条第1項に規定する災害復旧その他の管理
- (2) 国、地方公共団体、西日本高速道路株式会社又は他の道路公社の委託に基づく、(1)の指定都市高速道路の管理と密接な関連のある道路の管理
- (3) 福岡市及び北九州市の区域並びにその周辺の地域において、その利用について料金を徴収することができる自動車駐車場の建設及び管理
- (4) (1)～(3)までに掲げる業務に附帯する業務
- (5) (1)～(4)までの業務の遂行に支障のない範囲内で、国、地方公共団体、西日本高速道路株式会社又は他の道路公社の委託に基づく、道路に関する調査、測量、設計、試験及び研究
- (6) 福岡県知事の認可を受けて、(1)の指定都市高速道路の新設又は改築と一体として建設することが適当であると認められる事務所、店舗、倉庫、その他地方道路公社法施行令第5条に定める施設の建設及び管理
- (7) 福岡県知事の認可を受けて、委託に基づいた(6)の業務
- (8) 福岡県知事の認可を受けて、(6)及び(7)に掲げる業務に附帯する業務

上記の業務内容のうち、有料の自動車専用道路を建設する場合には、まず道路法に基づく路線の認定（法第8条）、自動車専用道路の指定（法第48条の2）、道路区域の決定（法第18条第1項）、都市計画法に基づく都市計画の決定（法第18条第1項）及び都市計画事業の認可（法第59条第2項）が必要となります。

さらに地方道路公社法に基づく基本計画に対する道路管理者の同意（法第9条第2項）、道路整備特別措置法に基づく指定都市高速道路事業についての道路管理者の同意（法第16条）、指定都市高速道路に対する国土交通大臣の許可（法第12条）を受けなければならないこととなっています。

### <北九州高速道路>〔整備計画〕

路線網の立案にあたっては、都心と市街地周辺との連結及び市内の各拠点間の連絡強化と都市内の交通混雑緩和を図ることを基本方針としています。

北九州市の都心小倉を南北に結ぶ高速1号線、小倉と戸畑を結ぶ高速2号線、高速1号線と高速2号線を結ぶ高速3号線、門司から八幡を東西に結ぶ高速4号線、八幡東区東田地区と高速4号線を結ぶ高速5号線の5路線、全長49.5kmで構成され、高規格幹線道路と連携した放射環状型の自動車専用道路網を形成しています。

#### （高速1号線）

小倉南区長野から国道322号等の上空を走行し小倉北区下到津に至る9.2kmの路線で、小倉南部の市街地及びその周辺地域と都心との連絡を図るほか、高速4号線とは、紫川ジャンクションにて接続し、北九州市の東西地域と小倉との連絡を図るものです。

さらに、九州縦貫自動車道と小倉東インターで直結し、東九州自動車道とともに北九州空港へのアクセス道路としての役割を果たすものです。

(高速2号線)

小倉駅から国道199号上空を走行し、戸畑を経て若戸大橋とを結ぶ4.3kmの路線で国道199号のバイパス的役割を果たすとともに、若松、戸畑方面と小倉との連絡強化を図るものです。

(高速3号線)

高速1号線と高速2号線とを愛宕ジャンクションと東港ジャンクションにて結ぶ1.8kmの路線です。

(高速4号線)

門司区春日から小倉北区、八幡東区を経て八幡西区馬場山まで東西に長く走行する31.8kmの路線で各都心の連絡を図るとともに、九州縦貫自動車道との接続により、北九州市と他都市との連絡を図るものです。

この路線は、平成3年3月31日に北九州道路と北九州直方道路を日本道路公団から引継ぎを受けたものです。

(高速5号線)

八幡東区東田地区と高速4号線（大谷ジャンクション）とを連絡する2.4kmの路線で、東田地区及びその周辺地域と小倉都心、黒崎副都心等との連絡強化や戸畑バイパス等市内幹線道路の交通混雑緩和を図るとともに、周辺の地域開発を支援するものです。

### 3 主な事業実績（平成22年度）

長野～下道津、小倉駅北～若戸、愛宕JCT～東港JCT、春日～馬場山、枝光～大谷、計49.5kmの年間通行台数は31,252,782台、料金収入は約149億455万円でした。

また、公社全体における当期の経常収益は511億7,263万円、償還準備金繰入を除く経常費用が244億2,141万円となり、道路部門の当期利益に相当する償還準備金繰入が266億9,492万円、駐車場部門の当期利益が5,631万円となりました。なお、本年度は、前年度までに積み立てた道路事業損失補てん引当金のうち173億1,000万円を取崩し、償還準備金へ繰り入れました。

(利用促進)

北九州高速については、E T Cの利用促進としてマイレージサービスの加算ポイント及びコーポレート割引率の拡大キャンペーンを実施しました。なお、年度末E T C利用率は72.0%でした。

福岡高速では、種々のE T C普及促進キャンペーンを実施し、年度末E T C利用率は79.7%でした。

4 市の関与の状況

(単位：千円)

区 分	平成21年度	平成22年度
出 資 金	28,747,800	28,747,800
補 助 金	0	0
委 託 料	171,722	250,885
貸 付 金 残 高	33,303,321	30,904,427
債務保証契約に係る債務残高	112,237,248	111,629,887

5 資産・収支の状況（平成22年度決算）

(1) 貸借対照表

平成23年3月31日現在（単位：円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>4,124,788,445</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>74,220,913,493</b>
現 金 ・ 預 金	126,337,191	短 期 借 入 金	580,000,000
未 収 金	3,993,375,785	1年以内返済予定債券・借入金	69,584,186,724
その他の流動資産	5,075,469	未 払 金	2,940,441,804
		未 払 費 用	1,033,801,105
		預 り 金	81,942,760
		前 受 収 益	541,100
<b>固 定 資 産</b>	<b>1,240,925,391,481</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>718,306,066,359</b>
事 業 資 産	1,232,945,959,564	福 岡 北 九 州 高 速 道 路 債 券	340,111,000,000
（福岡高速道路）	858,571,876,715	特 別 転 貸 債 借 入 金	136,662,828,172
（北九州高速道路）	374,374,082,849	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構 借 入 金	11,631,827,335
事業資産建設仮勘定	5,353,747,250	政 府 借 入 金	145,159,257,056
道路建設仮勘定	5,353,747,250	長 期 借 入 金	76,800,000,000
（福岡高速道路）	5,353,747,250	退 職 給 与 引 当 金	779,116,290
有形固定資産	2,272,275,043	E T C マ イ レ ー ジ 引 当 金	272,694,143
建 物	2,104,384,423	資 産 見 返 交 付 金	6,889,343,363
構 築 物	61,776,137		
機 械 ・ 装 置	11,461,377	<b>特 別 法 上 の 引 当 金 等</b>	<b>232,621,136,185</b>
車 両 ・ 運 搬 具	49,233,328	道 路 事 業 損 失 補 て ん 引 当 金	24,506,173,428
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	23,370,591	（福岡高速道路）	8,467,075,057
土 地	22,049,187	（北九州高速道路）	16,039,098,371
無形固定資産	343,409,624	償 還 準 備 金	208,114,962,757
電 話 加 入 権	6,262,969	（福岡高速道路）	196,048,272,463
ソ フ ト ウ ェ ア	330,646,655	（北九州高速道路）	12,066,690,294
その他の仮勘定	6,500,000	<b>（ 負 債 合 計 ）</b>	<b>1,025,148,116,037</b>
投資その他の資産	10,000,000	<b>基 本 金</b>	<b>220,256,600,000</b>
敷 金 ・ 保 証 金	10,000,000	地 方 公 共 団 体 出 資 金	220,256,600,000
<b>繰 延 資 産</b>	<b>1,118,789,159</b>	<b>剰 余 金</b>	<b>764,253,048</b>
債 券 発 行 差 金	913,557,729	利 益 剰 余 金	764,253,048
証 書 借 入 金 諸 費	113,694,000	<b>（ 資 本 合 計 ）</b>	<b>221,020,853,048</b>
調 査 費	91,537,430		
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,246,168,969,085</b>	<b>負 債 及 び 資 本 合 計</b>	<b>1,246,168,969,085</b>

## (2) 損益計算書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日 (単位：円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
<b>経常費用</b>	<b>51,116,322,420</b>	<b>経常収益</b>	<b>51,172,634,309</b>
<b>事業資産管理費</b>	<b>9,674,311,378</b>	<b>業務収入</b>	<b>50,809,726,517</b>
福岡高速道路管理費	5,382,597,636	道路料金収入	50,013,595,623
北九州高速道路管理費	4,194,713,877	(福岡高速道路)	35,109,043,660
福岡駐車場管理費	63,669,103	(北九州高速道路)	14,904,551,963
北九州駐車場管理費	33,330,762	ETCマイレージ還元負担金収入	439,344,849
<b>一般管理費</b>	<b>1,313,875,983</b>	(福岡高速道路)	401,800,161
一般管理費	1,068,426,810	(北九州高速道路)	37,544,688
退職給与引当金繰入	25,740,126	駐車場料金収入	208,976,626
減価償却費	219,709,047	(福岡駐車場)	121,705,820
<b>引当金等繰入</b>	<b>29,076,516,036</b>	(北九州駐車場)	87,270,806
道路事業損失補てん引当金繰入	2,381,599,790	道路業務雑収入	147,437,027
(福岡高速道路)	1,671,859,221	(福岡高速道路)	68,885,334
(北九州高速道路)	709,740,569	(北九州高速道路)	78,551,693
償還準備金繰入	26,694,916,246	駐車場業務雑収入	372,392
(福岡高速道路)	21,296,190,067	(福岡駐車場)	47,050
(北九州高速道路)	5,398,726,179	(北九州駐車場)	325,342
<b>受託業務費</b>	<b>267,589,478</b>	<b>受託業務収入</b>	<b>267,589,478</b>
福岡高速受託業務費	7,815,778	福岡高速受託業務収入	7,815,778
北九州高速受託業務費	259,773,700	北九州高速受託業務収入	259,773,700
<b>負担金事業費</b>	<b>28,344,417</b>	<b>負担金事業受入金</b>	<b>28,344,417</b>
福岡高速負担金事業費	9,436,907	福岡高速負担金事業受入金	9,436,907
北九州高速負担金事業費	18,907,510	北九州高速負担金事業受入金	18,907,510
<b>業務外費用</b>	<b>10,755,685,128</b>	<b>業務外収益</b>	<b>66,973,897</b>
債券利息	6,211,301,744	受取利息	10,203,198
証書借入金利息	1,117,359,155	設立団体負担金受入金	16,702,578
借入金利息	3,214,936,059	雑益	40,068,121
借入金等関係諸費	1,027,215	<b>特別利益</b>	<b>17,310,000,000</b>
債券発行差金償却	139,638,645	道路事業損失補てん引当金取崩益	17,310,000,000
証書借入金諸費償却	38,177,441	福岡高速道路事業損失補てん引当金取崩益	17,310,000,000
雑損	33,244,869		
<b>特別損失</b>	<b>17,310,000,000</b>		
償還準備金繰入損	17,310,000,000		
福岡高速償還準備金繰入損	17,310,000,000		
<b>当期利益金</b>	<b>56,311,889</b>		
<b>合計</b>	<b>68,482,634,309</b>	<b>合計</b>	<b>68,482,634,309</b>

(別図)

機構図

